（様式第15号）（附則第３項関係）

記載例

既存太陽光発電施設設置届出書

年　　月　　日

　長野県知事　様

住　所

「座標」の記入については、条例の手引きP113又は裏面を参照してください。

氏　名

〔〕

　長野県地域と調和した太陽光発電事業の推進に関する条例附則第３項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

面積について、小数第１位が不明の場合は、●.0㎡と記載しても構いません

公表方法については、条例の手引きP77又は裏面を参照してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 太陽光発電施設の設置の場所 | 長野県〇〇市〇〇〇〇丁目〇〇-△△（座標）　36.65142830069255,　138.18095053727833 |
| 事業区域の位置及び面積 | 別添位置図及び事業区域図のとおり〇〇〇〇.〇 ㎡　　　　 |
| 太陽光発電施設の合計出力 | 〇〇.〇 kW　（太陽電池の合計出力　〇〇.〇 kW） |
| 太陽光発電事業の内容及び実施予定期間 | 発電電力の用途 | □売電　□自家消費　　□その他（　　　　）設備ID（A○○○○○○C20） |
| 運転開始（予定）日 | 2014年〇月〇日 |
| 施設撤去予定日 | 2034年〇月〇日 |
| 備考 | 維持管理計画及び管理状況の公表方法 | 施設の標識に掲示する |
| 連絡先（電話番号）（FAX番号）（電子メールアドレス） |  |

　注１　該当する□内に*レ*印を記入すること。

　　２　「太陽光発電施設の設置の場所」欄は、届出に係る太陽光発電施設の事業区域が所在する土地の地番全て記載すること。

　　３　「（座標）」は、緯度・経度（北緯・東経）を記入すること。不明な場合は位置図に替えることができること。

　　４　「事業区域の位置及び面積」欄には、小数第１位まで記載すること。

　　５　「太陽光発電施設の合計出力」欄は、小数第１位まで記載すること。

　　６　「発電出力の用途」欄は、再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法（平成23年法律第108号）第９条第１項の規定による申請手続中の場合は、その旨を記載すること。

　　７　「備考」欄は、電話番号、ＦＡＸ、電子メールアドレス等の連絡先を記載すること。

　　８　（座標）を記入した場合には、添付書類を省略することができる。

　（添付資料）

　　１　位置図

　　２　事業区域図

　　３　配置図

　　４　現況写真

（作成上の注意・よくある質問）

・届出書記載欄「太陽光発電施設の設置の場所」に**座標（緯度・経度）を記入いただければ、一切の添付書類は不要です。**（これ以外の場合には、位置図、事業区域図、配置図及び現況写真が必要です。）

・施設撤去予定日が**未定の場合**には、**FIT売電期間の終了予定日を記載**してください。

・維持管理計画書及び維持管理状況の公表方法については、以下を想定しています。各自で選択して記入してください。（これ以外のものを妨げるものではありません。）

　■閲覧希望者への提示　■発電所への掲示　■事業者様のホームページ等での公表

（維持管理計画及び管理状況の公表方法）

　インターネット、その他の方法により公表（広く知らせること）しなければなりません。「その他の方法」としては、施設の設置場所等に置いておく、あるいは標識に掲示する、事務所等において請求があった際に開示する、などの方法が考えられますが、これに制限されるものではありません。

（座標の記入方法）

○座標は施設の設置場所の緯度・経度です。

○調べ方

・パソコンでGoogle マップを開きます。

・地図上の目的の場所（施設の主な位置）を右クリックします。

・ポップアップ ウィンドウが開きます。緯度と経度が、画面上部に10進数形式で表示されます。

・座標を自動的にコピーするには、緯度と経度を左クリックします。

・記載したいファイルで右クリックし、貼り付けます。